



The Daily MANILA SHIMBUN

ASIAN INTERNATIONAL COMMUNITY INFORMATION, INC. (Printer-Distributor)

AICI, Manila Shimbun Building, 1037 Teresa Street, Rizal Village, Makati City

Tel. 890-4546 / 890-4745 Fax. 890-3640

P70.00 Since 1992 in METRO MANILA

発行びすく社 東京都世田谷区玉川2-9-15



Table with weather forecasts for various cities (Manila, Baguio, etc.) and exchange rates for the Philippines.

Table with stock market information, including Nikkei index and various stock prices.

トピックス (30日) 首都圏ケソン市の商業施設で銃撃と爆発。1人死亡6人負傷

不倫のうわさが原因で男性射殺 首都圏パサイ市の路上で28日夜、男性(31)が警備員男性に射殺された。

「2年後に電力不足解消」 長期計画実施で政府

原発再整備は 検討対象外

あすから新料金 領事手数料改訂

ピサヤ地方セブ州ラブラ市の民家で、梶井琴香さん(32)と本籍・東京の殺人容疑で送検されたことを受け、比人の夫を持ち、比で家庭を築いている邦人女性らとの間に衝突が広がった。

女性も比に理解が深い」と 比の例を紹介した。 また、比人夫(6)と結婚32年、比人夫(6)もすでに比で家庭を持つ日本人女性(57)は、比で結婚したとみられる。

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。

「友情のレポーター」は、比などアジア諸国で子供の教育支援や生計向上支援などを行っている日本の特定非営利活動(NPO)法人「環境なき子どもたち」が1995年から始めた事業。

「友情のレポーター」は、比などアジア諸国で子供の教育支援や生計向上支援などを行っている日本の特定非営利活動(NPO)法人「環境なき子どもたち」が1995年から始めた事業。

世界自然保護基金(WWF)主催の国際環境イベント「アースアワード2012」について、フィリピン政府は30日、積極的に参加するようイベントに呼び掛けた。

「2年後に電力不足解消」 長期計画実施で政府

原発再整備は 検討対象外

あすから新料金 領事手数料改訂

# 比人夫持つ邦人女性らに衝撃

## 日本でのイメージ悪化を懸念

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。比人夫を持つ邦人女性らに衝撃。日本でのイメージ悪化を懸念。

比人夫(30)と結婚して1カ月の日本人女性(34)同市(比)で行った結婚式で、日本の親類に比を好きになつた理由を分かってもらおうと、ルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

今回のような事件は初めて聞いたとショックをあらわにした。比で生活するルソン地方カピテ州タガイタイ市などの観光地を案内するなど、「犯罪と貧困の国」という固定観念の

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

犯人グループが施設へ入る様子や監視カメラの録画映像が確認されており、同長官によると、「内部犯行説」の根拠は①凶器の銃器類が所持品検査をかい

# 内部犯行の可能性も

## ケソンの商業施設強盗

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

首都圏ケソン市の商業施設「ロビンソンズ・ガレリア」で起きた強盗事件で、国家警察のバルトロメ長官は30日、同施設関係者が犯行に協力した可能性があるとの見方を明らかにした。

# 死刑復活検討を呼び掛け

## 強盗事件で国家警察長官

30日、記者団に対し、凶悪犯罪の取り締まり強化に向けて死刑制度の復活を検討するよう国会議員に呼び掛けた。

30日、記者団に対し、凶悪犯罪の取り締まり強化に向けて死刑制度の復活を検討するよう国会議員に呼び掛けた。

30日、記者団に対し、凶悪犯罪の取り締まり強化に向けて死刑制度の復活を検討するよう国会議員に呼び掛けた。

30日、記者団に対し、凶悪犯罪の取り締まり強化に向けて死刑制度の復活を検討するよう国会議員に呼び掛けた。



子供たちに教会見学の感想などを聞く菅野さん(右端)と吉川さん(左端)＝30日午後4時ごろ、首都圏マニラ市のイントラムロス地区で写す

# 新2世団体 国籍法12条は不当

## 東京地裁判決非難も

日本の国籍法12条規定により日本国籍を喪失した比国籍の嫡出子(婚内子)27人が、同規定の違憲認定と日本国籍の確保を求めた裁判で、比日カプルの間に生まれた新2世の子供たちが構成される民間団体「パティスYOGHI」(首都圏ケソン市)は30日、「国籍という権利に失効期限を設定し、出生地で子供を差別する国籍法12条は不当かつ非人道的」と訴える声明を発表し、比在住原告26人の日本国籍を認めなかつた東京地裁判決(23日)を非難した。

日本の国籍法12条は「出生により外国の国籍を取得した日本国民で、国外で生まれたものは、戸籍法の定めるところ(出生から3カ月以内の出生届提出)により日本国籍を喪失する」と規定している。パティスYOGHIは、この規定を不当と主張し、出生地で子供を差別する国籍法12条は不当かつ非人道的だと訴えている。

# 2年後に電力不足解消

## 長期計画実施で政府

ミンダナオ地方で続く電力不足問題で上下両院議員が相次いで法案を提出したことを受け、ラシエルダ大統領報道官は30日、2014年までの電力不足解消の見据えた長期計画を実施する方針を示した。

ラシエルダ大統領報道官は30日の記者会見で、ミンダナオ地方の電力不足解消を目的としたバタアン原発(1984年完成、稼働凍結中)の再整備は、現時点では検討対象外と述べた。

# 友情のレポーター

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。

途上国で暮らす子供たちの現状を、同じ子供の目線で取材し伝える「友情のレポーター」として、日本から吉川拓樹さん(12)と三重県四日市市(12)と菅野樹希さん(15)ら2名が、首都圏各地で取材を行っている。